

令和元年8月13日

# 令和元年 台風第10号に関する説明会

この資料は、8月13日14時開催の説明会時点の資料です。その時点の予想に基づいて作成したものですので、最新の気象情報は、気象台ホームページから確認ください。



京都地方気象台

# 台風第10号の進路と影響のポイント

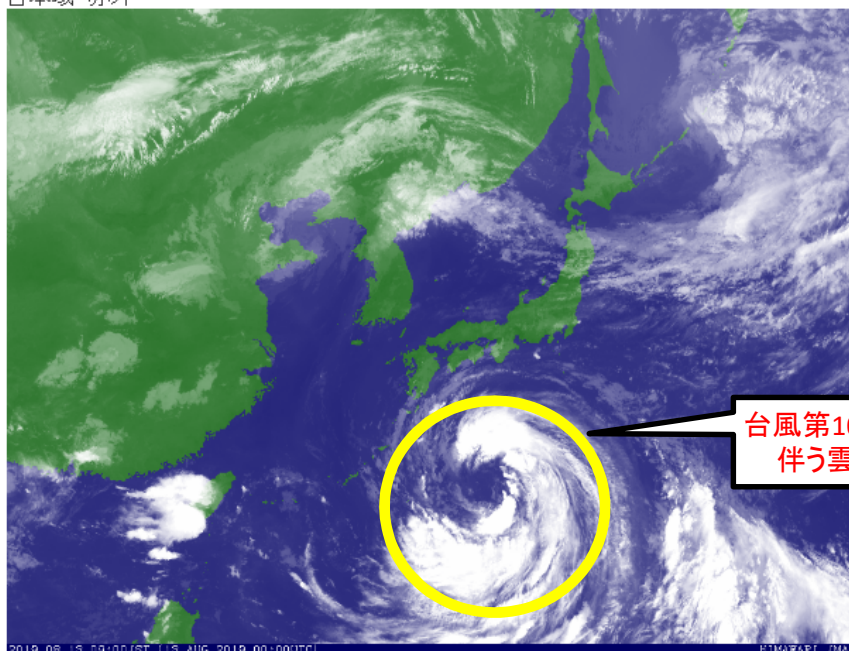
- 台風第10号は超大型で、暴風警戒域・強風域が広く、発達しながら強い勢力を維持して北上する見込み。
- 台風は、京都府に15日午後に最も接近する見込み。台風を取り巻く発達した雨雲がかかり、非常に激しい雨の降るおそれがある。
- 雨のピークは、15日午後から16日はじめとなる見込み。台風は自転車並みの速度で北上するため、総雨量が多くなる見込み。大雨に警戒が必要。
- 台風の接近とともに、14日は次第に風が強まり、15日午後には暴風域に入り、非常に強い風が吹くおそれがある。海上では15日から16日はしける見込み。
- 台風の接近と大潮の時期が重なるため、15日から16日は高潮のおそれがある。
- 暴風、浸水害、土砂災害、河川の増水や氾濫に警戒。
- 高潮、高波、落雷や竜巻等の激しい突風に注意。

◆ 常に最新の気象情報をご利用ください。

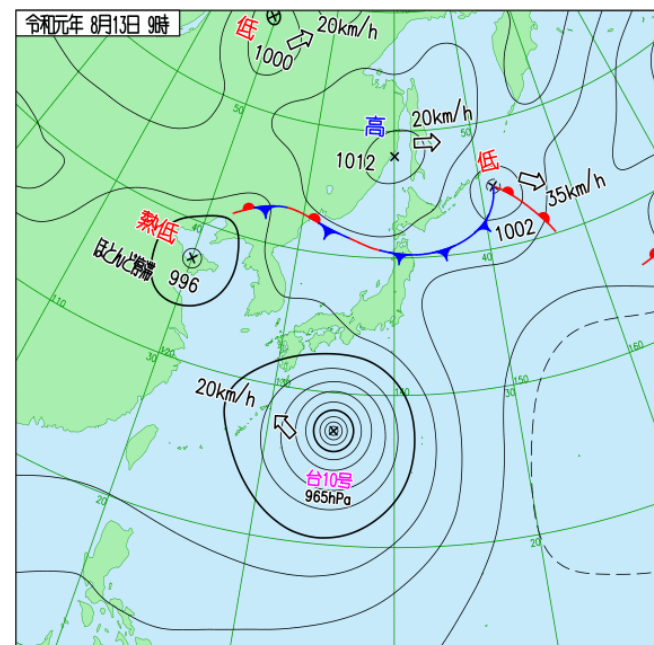
# 13日9時の気圧配置と台風第10号の実況

気象衛星画像 8月13日09時

日本域 赤外

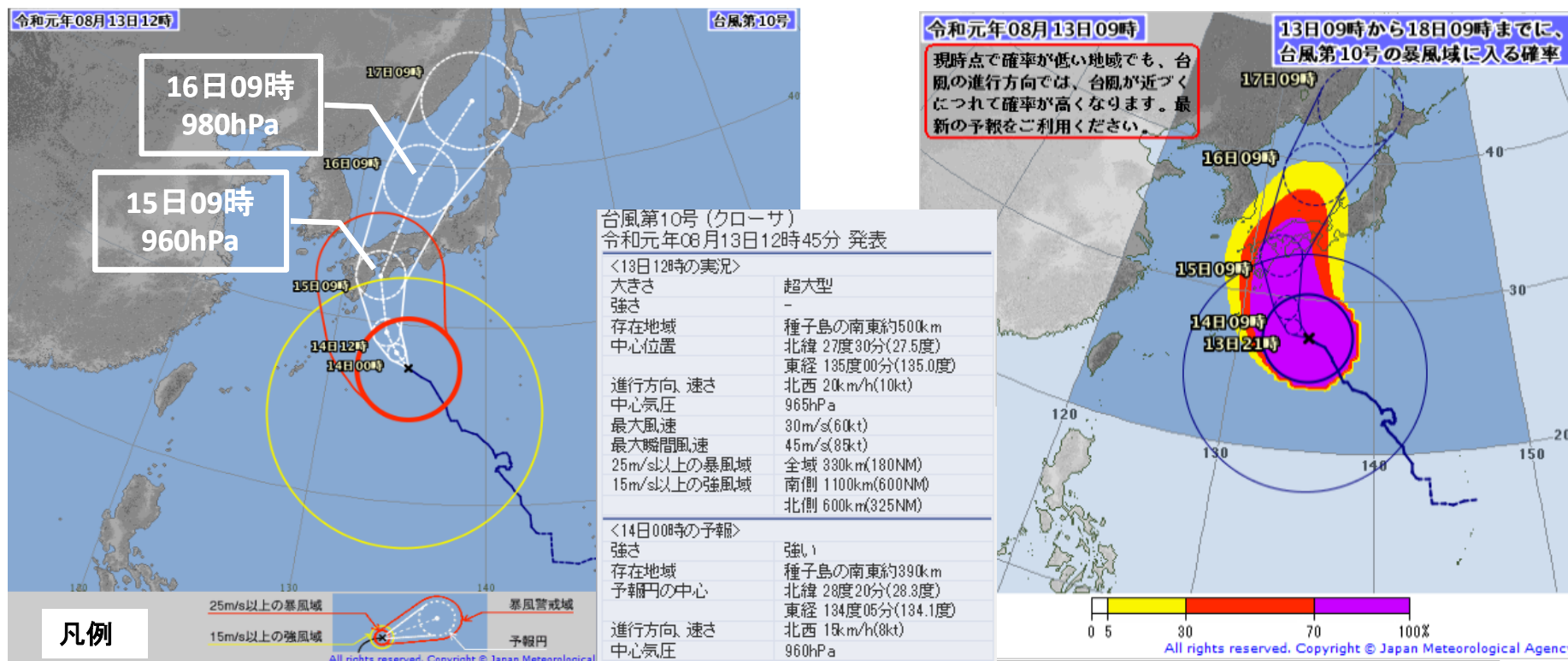


地上天気図 8月13日09時



- 台風第10号は超大型で、暴風警戒域・強風域が広く、発達しながら北上中。
- 台風周辺の広い範囲に発達した雨雲が見られる。
- 高気圧の縁をまわる暖かく湿った空気や、台風周辺からの暖かく湿った空気の流入が、台風通過まで続く。

# 13日12時現在の進路予想（予報円の中心を通った場合）



台風の中心が予報円に入る確率は70%です。

暴風域に入る確率(分布予報)

- 13日は日本の南を発達しながら北西へ進んで強い勢力となり、その後は進路を北よりに変えながら、14日から15日にかけて暴風域を伴って強い勢力で西日本に接近、上陸するおそれがあります。
- 京都府には、15日午後に最も接近する見込みです。

# 台風第10号による京都府への影響の見通し

京都地方気象台 (2019年8月13日14時現在)

		13日	14日								15日				16日	
		21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時	0-24時	
		夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く						
台風最接近																
京都府北部	大雨(浸水) (ミリ)															
	洪水															
	大雨(土砂)															
	雷															
	暴風 (メートル)	陸上														
		海上														
	波浪 (メートル)															
高潮 (メートル)																
京都府南部	大雨(浸水) (ミリ)															
	洪水															
	大雨(土砂)															
	雷															
	暴風 (メートル)															

■ 警報級 ■ 注意報級

注意報、警報の発表のタイミングは、注意報級、警報級の現象となる3～6時間前です。

## 舞鶴の潮位

年/月/日 (曜日)	満潮								干潮							
	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位		
2019/08/14(水)	3:00	50	12:50	59	*	*	*	*	6:22	49	20:45	32	*	*	*	*
2019/08/15(木)	3:17	50	13:31	59	*	*	*	*	6:53	47	21:18	32	*	*	*	*
2019/08/16(金)	3:39	50	14:09	59	*	*	*	*	7:28	46	21:50	32	*	*	*	*

注意 (解説)

- 満潮・干潮の潮位は**標高**(単位:センチ)で表示しています。
- 月の状態が朔(新月)、上弦の月、望(満月)、下弦の月に該当する日には、以下のマークを記載しています。  
■ : 朔(新月) ◐ : 上弦の月 ● : 望(満月) ◑ : 下弦の月
- 該当する満干潮が存在しない場合は、満潮・干潮の欄を「\*」としています。
- 朔(新月)、望(満月)に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が大きくなる**大潮**となります。  
 上弦の月、下弦の月に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が小さくなる**小潮**となります。

京都府	警報級の可能性									
	13日		14日				15日	16日	17日	18日
	夕方まで 12-18	夜~明け方 18-6	朝~夜遅く 6-24							
大雨	-	-	-		[高]	[高]	-	-		
暴風	-	-	-		[高]	[中]	-	-		
波浪	-	-	-		[中]	[中]	-	-		



# まとめ

台風第10号は、15日午後に京都府に最も接近する見込み。

## ■雨

台風が接近するまでは、東から南東斜面(滋賀県境、三重県境付近)中心の雨となる見込み。

15日午後には台風本体や周辺の発達した雨雲により、雷を伴って非常に激しく降るおそれ。

15日から16日は早期注意情報(警報級の可能性)、「高」の見込み。

## ■風

14日昼前から風が強まり、15日午後には暴風域に入る可能性がある。

15日は早期注意情報(警報級の可能性)、「高」16日は「中」の見込み。

## ■波

14日午後には次第に波が高くなり、15日から16日はしける見込み。

15日から16日は早期注意情報(警報級の可能性)、「中」の見込み。

## ■高潮

潮位の高い時期と大潮も重なり、注意報級の高潮となる可能性がある。

## 防災事項

暴風、浸水害、土砂災害、河川の増水や氾濫に警戒。高潮、落雷、竜巻などの激しい突風に注意。

最大 24時間 降水量	期間	13日12時～14日12時	
		北部 10ミリ	南部 20ミリ
	期間	14日12時～15日12時	
		北部 50～100ミリ	南部 100～150ミリ
最大 1時間 降水量	期間	14日	15日
	全域	10ミリ	非常に激しい雨の可能性

最大風速 (最大瞬間風速)	期間		14日	15日
	北部	陸上	12メートル (25メートル)	警報級
		海上	15メートル (25メートル)	警報級
	南部		12メートル (25メートル)	警報級

波(最大)	期間	14日	15日
	海上	2.5メートル	5メートル

潮位(最大)	期間	15日
	北部	注意報級

最新の台風情報等に留意してください。  
本資料に関する气象台への問い合わせ先 075-841-3008